

開催日時：2026.04.15（水）15：00～

## <2025 年度後期 自己点検評価>

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

1.教育理念・目的等	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	4	4
1-2 学校の特色は明確か	4	4
1-3 社会のニーズを踏まえた将来像を抱いているか	4	4

### 実績の確認

1-1. 理美容業界で長く働ける人材の育成という教育目標が実現できているかの検証

離職率 22 期生 16%/ 23 期生 2.5% / 24 期生 0%

1-2. 国家資格と就職(業界就職希望者)

2025 年度国家資格(後期) 24 期生 合格率 理容 100% 美容 100% 業界就職 100%(W除く)

1-3. W ライセンスの促進

W ライセンス比率 23 期生 62.5% / 24 期生 41% / 25 期生 44.9%(予)

### ★教職員からの声

1-1 離職者が増えないように、サロン選びを間違えないように、面談などで細かく伝えていくことが課題です

■学校関係者の評価・意見 **〔 適切 〕** 不適切 ] \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】退職後のあと追いまでしっかり話し合いを持ち、行っているかが重要。

【学校】退職した卒業生、サロン両者とも話し合いを行い、今後活かせるよう取り組んでいる。

【評価者】そこまでされているならばいいと思う。

【評価者】どのようなミスマッチですか？

【学校】実態のすれ違い、実習と就職では違った、認識の違いなど。

【評価者】詳しくはどのような？待遇面など？

【学校】コミュニケーション不足が主で、で大きなことではなく、小さなことの積み重ねかと。

【学校】評価者さまの事業所ではこのようなことはありますか？

【評価者】現状起こっていないが、現場レベルまで情報が届くかは心配している。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

2.学校運営	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
2-1 目的に沿った運営方針は定められているか	4	4
2-2 方針に沿った事業計画は定められているか	4	4
2-3 意思決定機能は明確か、機能しているか	4	4
2-4 人事制度等は整備されているか	4	4
2-5 情報公開は適切に行われているか	4	4
2-6 情報システム化など業務の効率化が図られているか	4	4

### 実績の確認

- 2-2. 2026 年度募集計画は、計画通り順調に実施されている。
- 2-4. 外部の意見を参考にしながら新たに査定評価シートを作成し 2021 年度から評価を行い、2025 年度人事考査に反映させている。
- 2-5. 2019 年度以降ホームページで情報公開を行なっている。
- 2-6 情報システム化や業務の効率化は部分的に認められるが、全体としてまだ統一されていない。

### ★教職員からの声

特になし

### ■学校関係者の評価・意見 [ 適切 ] [ 不適切 ] \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】 人事評価とは、自己評価も行っているのか？

【学校】 行っています。

【評価者】 自己評価と他者評価の乖離をどう埋めているか、厳しすぎるのも良くない。自分を律する心を育てほしい。いちごっこにならないようお願いします。

【評価者】 自校では既に導入しているが、業務的には楽だなと感じる。業務の効率化を常々言われている。

【学校】 人材の教育の効率化が難しい。業務負担が軽減されることは大事だなと感じる。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

3.教育活動	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
3-1 各科目の到達レベルは明確に定められているか	4	4
3-2 業界と連携しカリキュラムの改善を行っているか	4	4
3-3 体系的なインターンシップ制度はあるか	4	5
3-4 成績評価・進級卒業判定の基準は明確か	4	4
3-5 資格取得に関する指導体制は十分か	4	4
3-6 優れた教員を確保しているか	3	3
3-7 教職員の研修などが適切に行われているか	4	4

### 実績の確認

- 3-1.国家資格を確実に取得するための到達レベルは明確に示されている。
- 3-2.提携サロン制度により業界の声を反映したカリキュラム改善に取り組んでいる。
- 3-3.サロンでの実務実習時間は養成施設（専門学校）指定規則で定められているので、その範囲で就職先を視野に入れたインターン制度に取り組んでいる。
- 3-4.国家資格取得が最低限必要なため成績判定等は明確にある。高等教育の修学支援制度により GPAでの評価も実施している。
- 3-5.専門コースによる資格取得も含め指導体制は機能している。
- 3-6.非常勤講師を含めて優れた教員の確保努力をしている。
- 3-7.理美容師養成施設として要件を満たす教員の育成を行なっている。理容師美容師の教員資格を取得するための研修受講（日本理容美容教育センター主催）を計画的に実施している。
- その他、授業の質向上のための教職員向け研修会を実施している。（年間1～2回）

### ★教職員からの声

国家試験取得のための指導や勉強(実技・筆記)を、全職員が同じ気持ちでやれるようにしていきたい

■学校関係者の評価・意見 **〔 適切 不適切 〕** \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】先生たちが研修を受けるんでしょうか？

【学校】そうです。

【評価者】外部授業については、どのように指導した方がいいとかはあるんでしょうか？

【学校】それは各々の先生方にお任せしています。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

4.学修成果	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
4-1 就職率の向上は図られているか	4	5
4-2 資格取得率の向上は図られているか	4	4
4-3 退学率の低減が図られているか	4	3
4-4 卒業生の状況を把握しているか	4	4

#### 実績の確認

- 4-1. 学生一人ひとりに対して個性や希望を元にサロンを紹介することで、就職率 100%  
を継続し、理美容師を長く続ける活動を行なっている。
- 4-2. 2025 年度(2月・3月)の国家試験は理美容ともに 100%合格。
- 4-3. 2025 年度の退学者は 4 名(1 年生) 0 名(2年生)
- 4-4. 実務実習で4回/年、サロン訪問を実施し、在校生だけではなく、卒業生の状況を把握している。

#### 課題

- 4-3 ・1 年生: 入学時 51 名中 4 名が退学 / 2年生:44 名中 退学者 0 名  
・退学・留年の原因は各々違いがあるため、その原因を明確にし、対策を講じていく。

#### ★教職員からの声

##### 4-3

退学者をなくす活動を継続して行っているが、学校側の指導・対策だけでなく保護者の方にも理解・協力をいただかないと難しい場合もあるので、家庭での指導を行っていただけるような連携の強化が課題だと思います。

#### ■学校関係者の評価・意見 **[ 適切 ]** 不適切 ] \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】小学校などでは、保護者を読んで懇談会などを通して情報交換に努めているが、こちらではそのような取り組みは行っているか。

【学校】現在は行っていない。

【評価者】保護者も情報を求めているのではないか

【学校】感謝祭をやっているので接点もあるし喜んでもらっている。

【評価者】もう少し掘り下げてもいいのではないかと、保護者に機会を与えることも大事ではないか。学校に来る、来やすいきっかけを学校が作るべきではないか。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

5.学生支援	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
5-1 生活指導に対する体制は整備されているか	4	4
5-2 保護者と適切に連携しているか	4	4
5-3 卒業生の支援体制はあるか	4	4
5-4 高校等との連携による職業教育の取り組みはあるか	4	4

### 実績の確認

5-1.生活指導については担任を中心に全学的にサポートしている。

5-2.保護者への定期的な成績通知のほか、出席状況や就職指導など必要に応じて連絡している。

5-3.就職先を訪ね状況を把握するなど、卒業生に対する積極的な支援を行なっている。

5-3.在校生の実務実習でサロンを定期的に回りながら、卒業生の様子をうかがっている。

卒業生が卒業後、当校を訪ねてくれるケースが多く、他の同窓生について現在の状況を聞いている。

5-4.佐賀県専修学校各種学校連合会連と連携して、佐賀県内の高校へ職業理解のガイダンスを実施している。

### ★教職員からの声

5-2

退学者をなくす活動を継続して行っているが、学校側の指導・対策だけでなく保護者の方にも理解・協力をいただかないと難しい場合もあるので、家庭での指導を行っていただけるような連携の強化が課題だと思います。

■学校関係者の評価・意見 **〔 適切 〕** 不適切 ] \*どちらかに○を付けてください。

【学校】現在は20校以上の県内高校でのガイダンスに出展している。

【評価者】少子化が進む中では貴重な人材なので大切をお願いします。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

6.教育環境	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
6-1 施設設備は十分に整備されているか	3	3
6-2 防災に対する体制は整備されているか	4	4
6-3 感染症に対する体制は整備されているか	3	3

### 実績の確認

6-1.学習に必要な設備は整備されているが、今後、少人数制を維持しながら定員の充足を図るために計画的な整備計画が必要。

6-1.机、いすの導入、防犯カメラ設置、シャンプー用給湯器取り替え(2025.11 月)  
電気設備(コンセント)の増設 1・3F

6-2.2025 年 6・12 月に避難・消防訓練を実施。毎年 2 回実施予定。

6-3. 感染症に対する意識や体制は整備されている。

### ★教職員からの声

6-1

各設備の許容人数ギリギリで回しているの、手狭に感じる

■学校関係者の評価・意見 **【適切・不適切】** \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】「真剣みが足りない」と以前に議題に上がっていたが、それは改善されたのか

【学校】できることはやっている。

【評価者】言うことを聞かせるのは大変ですが、何とか頑張ってほしい。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

7.学生の受け入れ募集	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
7-1 学生募集は適切に行われているか	4	5
7-2 学納金は適正・妥当に設定されているか	5	4
7-3 入試は公平・公正に行われているか	5	5
7-4 高校等への情報提供は適切に行われているか	5	5

### 実績の確認

7-1.学生募集は進路検討者の立場に立ち適正かつ適切に行なっている。

7-1.校舎のキャパ的に募集定員は1学年、理容 20 人、美容 30 人程度が限度であるため、出願55人を目標に学生募集を実施している。教育目標の達成や教育レベル向上のためにも学生募集が重要なため、外部の意見を取り入れ随時改善を続けていく。

7-2.学納金は道具材料費も含め適切に設定している。但し、2026 年入学生からは、物価高騰の為、学費を 2 年間で 228 万⇒236 万に設定している。

7-3.アドミッションポリシーを定め公平・公正な入試を行なっている。

令和 6 年度入学者 入試制度 1 総合型選抜入学 2 学校推薦型入学（指定校、高校） 3 一般選抜入学

7-4.理容師・美容師の業務実態など、高校への情報提供を適切に行なっている。

### ★教職員からの声

特になし

### ■学校関係者の評価・意見 **〔 適切 〕** 不適切 ] \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】学生たちは一生通用する技術を身に付けることに対する自負を持ってほしい。

【評価者】次年度に向けた募集活動はどうですか？

【学校】大変ですが順調に活動できています。

【評価者】就職活動はどの時期からでしょうか。

【学校】1年生から動き始めている。まずは県外から動き出す。

【評価者】Uターンの支援もしているのか。

【学校】卒業後も連携が取れているので適切なサポートはできている。ただし、学生の傾向が毎年変化してきているので対処・対応も大変です。

【評価者】保護者とぶつかれる先生になってほしい。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

8.財務	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
8-1 経営基盤は安定しているか	4	4
8-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものか	4	4
8-3 会計監査は適切に行われているか	4	4
8-4 財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

### 実績の確認

8-1.経営基盤の安定には募集定員の充足が必要で、2026 年度入学者(予定)の 50 名はすでに決定し 2026 年4月入学者)の募集を 2025.10 月の時点で締め切った。

8-1.経営基盤の安定には募集定員の充足が必要であり、地方の小規模校に即した学生募集活動に引き続き尽力する。

8-2.予算収支計画は妥当なものとなっているが、今後、現在の学校（建物）では学生の定員、収容スペース、設備等に限界があるため、これ以上の増員を目指す場合は、移転等の検討が引き続き必要である。

8-3.会計監査は外部により適切に行なっている。

8-4.財務情報は情報公開している。（高等教育修学支援制度での機関要件に必要な情報は全て情報公開している。）

### ★教職員からの声

特になし

■ 学校関係者の評価・意見  適切  不適切 ] \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】なし

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

9.法令等の遵守	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
9-1 設置基準等は遵守されているか	5	4
9-2 個人情報保護の対策は適切か	4	4
9-3 自己評価の実施と改善を行っているか	4	4
9-4 自己評価結果を公表しているか	5	4

#### 実績の確認

9-1.専修学校設置基準および理美容師養成施設としての基準を遵守している。

9-2.2021 年度中に改訂した個人情報保護規定に関し、定期的に職員会議等で確認する。

9-2.個人情報保護規定を改定。情報漏洩の 8 割は内部の故意や過失にあるため、個人情報に関する事項は、朝礼等で必ず確認することとなっている。

9-3.自己評価の妥当性を評価する学校関係者評価を行なっている。

9-4.自己評価結果はホームページで公開している。

#### ★教職員からの声

特になし

■学校関係者の評価・意見 **[ 適切 ]** 不適切 ] \*どちらかに○を付けてください。

【学校】特に個人情報など安全性を考慮した A I 化に対応していく。

【評価者】接続を限定したアクセスなど安全性に配慮したシステム導入を行っている。

・5 = 大変適切 ・4 = 適切 ・3 = ほぼ適切 ・2 = やや不適切 ・1 = 不適切

10.社会貢献・地域貢献	自己評価 2025 前期	自己評価 2025 後期
10-1 学校の特徴を生かした社会貢献を行なっているか	4	4
10-2 地域に対する教育訓練等を行なっているか	4	4
10-3 学生のボランティア活動を奨励しているか	4	4

#### 実績の確認

10-1. 要請があればできる限り施設訪問は行なっているが計画的ではない。

10-1. 佐賀県専修学校各種学校連合会の会員校を中心に、年間 10～15 校程度佐賀県内の高校内で、職業理解のためのガイダンスを実施している。

10-2. 公共職業訓練の受託を行なっているが利用者は数名程度。

10-3. 高校の文化祭支援などのボランティア活動があれば随時参加を推奨している。

#### ★教職員からの声

特になし

■学校関係者の評価・意見 **〔 適切 不適切 〕** \*どちらかに○を付けてください。

【評価者】 こども園のヘアアレンジ体験が非常に好評だったと聞きました。

【評価者】 地域は外部から来てくれることに対して興味津々。これが心を育む。人を喜ばせるなど大きな影響を与えることができる。

【学校】 機会があれば是非これからも参加したいと考えている。

■アイ・ビービューティカレッジの学校運営について総合的なご意見をお願いいたします。